

◆ アルケット・ショー ◆ (準備)

《材料》

種類	商品名	容量、施工面積
下塗り材(シーラー)	①セニショー	10ℓ=±80㎡
ベース材	②グレイン	25kg=±15㎡
着色剤	③グレインカラー	グレイン25kgに250gが標準

※施工面積は、下地の状況や施工方法、またテクスチャーによって変動します。



①



②+③



③

◆ アルケット・ショー ◆ (施工)

① 下塗り

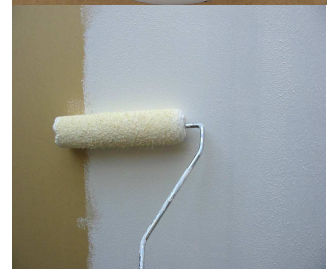
セニショー(シーラー)は、下地と壁材の接着をよくするため、必ず使用してください。

濃い色を塗る場合は、吸い込みを均一にするため、セニクリルの前に左官シーラー(ハイフレックス等)を塗ることをおすすめします。

セニショーをローラーなどで塗った後、6~12時間乾かしてください。

2度塗りの際には、4時間以上乾かしてから2度目を塗ってください。

※ 内装の場合にはセニクリルをご使用ください。



② 上塗り(アルケット・ショー)

アルケット・ショーは未着色(白色)です。現場でグレインカラー(着色材)にて着色してください。着色する場合は、アルケット・ショー25kgに対して250gのグレインカラーを混ぜ、ムラができないように攪拌機で混ぜます。

(C0(白)は着色しないカラーを示します)

完全に乾いた下塗りの上に1~1.5mm厚程度に塗ります。

約12時間十分乾かしてください。

※ 自然の鉱物などを原料にしていますので、色むらが出る場合や白華現象がおきる場合があります。また、弾性をもたない性質があり、下地の動きなどによってクラックが発生する場合があります。

〔白華現象とは・・・水と石灰を混ぜた時に、空気と触れて白くなる、炭酸カルシウムの発生現象です。〕

調色について

アルケット・ショーとグレインカラーは25kg対250gの比率による混合が基本です。基本色より濃い色、または薄い色を望まれる場合は、混ぜるアルケット・ショーの分量を調節してください。例えば、基本色の半分の色を作りたいときは、アルケット・ショー2缶を別の容器に入れ、その中にグレインカラーを1個混ぜると、ちょうど半分の色を作ることができます。

